

2月 モニターレポート	担当出張所	伏見出張所
担当区間	国道1号宇治川大橋～三川合流部背割堤（34.6km～42.4km）	
モニター実施日時	令和2年2月25日 9時45分～11時15分	
天候	曇り	

(見出し)

- 1 花見の時期が近づくことから、今月は背割り堤周辺の危険箇所の有無を調査することとした。
- 2 また、安全のための対応箇所、今後に向けて改善可能箇所等発見した場所についても報告することとした。

(内容)

- ① 御幸橋隣の八幡市駐車を宇治川沿い下流側に、若干危険と思われる箇所がありました。

コンクリート上の杭には鎖があるが、木の杭間に鎖がなく、川べり続くので鎖の設置が必要。



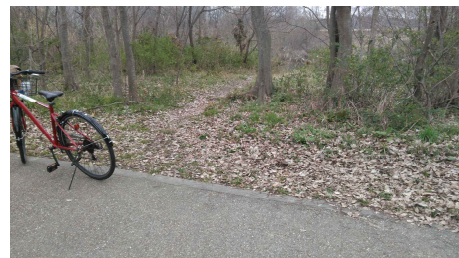
入口両側杭間には、ロープでふさがれていない。日常的に通行出来ないと思います。何故なのか、危険である。



日常的に通行出来るようで、危険です。



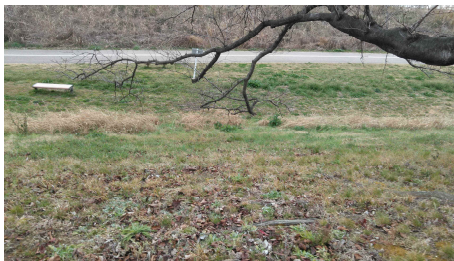
サイクリング道路から藪を通り抜け、川に出ます。危険です。



- ② 背割り堤の先頭付近には、広大な草地があります。多目的に活用出来ればと思います。何か計画があるのでしょうか。



- ③ 背割り堤の中間地点付近では、桜枝が斜面に沿うような箇所が幾つか見られます。大勢の方々が訪れ、ふざけて枝を折ったり、ケガがあつてはなりません。前もって切り取るなり、何か策を願いたい。



- ④ 背割り堤を見まわっていると、この箇所は安全・安心だと思われる箇所がありました。

木津川に面している一部分です。

背割り堤の木津川沿いです。くい打ち進行中。



背割り堤の先、展望台を迂回し、広大な草地



遠くに、御幸橋が見られます。背割り堤の

から、木津川に面した一角を安全にブロック
しています。川面と道路との距離が短いことが
その理由なのかとも思いました。

木津川に面した道路にあって、川と道路の間
に生い茂っている場所が危険であるというこ
とから、杭を打ち安全を確保している。

背割り堤全体からすれば、一部でしょうが、
安心確保の証といえるでしょう。

今月は、花見見物に訪れる人々が、安全・安心に過ごしていただくため、目に映り、危険であろう思われる
箇所を探りました。

(意見・感想・処置等)

モニター、ありがとうございました。

船着場への坂路入口については、車両の通行禁止を目的としています。仮に人が坂路を降りて行っても、船着
場には、転落防止柵が設置されているので、特に問題は無いと考えています。

水質監視採水所へのアクセスの入口については、現在ロープが張られており、通れないよう対策が講じられて
います。

ご指摘の管理用通路（サイクリング道路）から河岸へのアクセス道路ですが、河岸が切り立っていますので、
危険と思われる、入口付近に、注意喚起の標識等が必要と考えます。

以下の標識が近くに設置されているので、移設での対応等を検討します。



背割り堤の先端の高水敷（草地）については、国営河川公園区域として公園管理者（淀川河川事務所）が占有し
ています。

高水敷と言う性質上、原則として工作物の設置は出来ず、広場・グラウンドとしての利用が一般的です。

ご存じのように、背割堤の桜並木は、観光スポットとなっています。
ことわざにも「桜切る馬鹿、梅切らぬ馬鹿」とあるように、桜の剪定は、極めて難しいものです。
桜の管理も、公園管理者が行っていますが、明らかに管理上支障があるような場合でなければ、剪定は難しいように思います。

ご意見については、公園管理者に伝えます。

次回もレポート、よろしくお願い致します。